

令和 7 年第 4 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏 名	質問形式
1 番	鈴木 和信	一問一答
1. 件名	一人暮らし高齢者への支援拡充を	
要旨	第一次ベビーブームの世代が高齢期に入り、超高齢社会を迎えることとなる。そこで高齢者が安心して暮らし続けることができる次のような支援を考えてみてはどうか。 ① 見守り機器の貸し出し（見守りポット・まもりこ（冷蔵庫の開閉））。 ② 地域の見守り、支え合い、話し相手ボランティアとして民生児童委員協力員を設置しては。 ③ 高齢者にアンケート調査の実施（介護家族・終末期の迎え方・居宅のバリアフリー化）。 ④ 地域包括ケアシステムの充実（通所型・訪問型サービス）やシルバーハウジングの検討。	
2. 件名	現在の大衡村の人口減少を食い止める施策を	
要旨	令和になってから出生者数が減少し死亡者数が多いことから、大衡村の人口が 5,500 人と大幅に減少しているが、人口を増加させるために施策を考えているのか伺う。 ① 空き家バンクに登録が少ないが、掘り起こし活動は行なっているのか。 ② 定住促進住宅等に入居を希望する新婚家庭に住宅使用料を無償又は減額してはどうか。 ③ 今後村として宅地分譲をどのように考えているのか。	
3. 件名	まちづくりセンターの取締役(社長)の任期を再度伺う	
要旨	まちづくりセンターの定款第 21 条の 1 の任期は 4 年とあるが、21 条の 2 では任期満了前に退任した取締役の補欠として、又は増員により選任された取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の任期の残存期間と同一とする。とあるが、その残任期間は、令和 7 年 6 月が 4 年間の終期であり、3 人の取締役のうち 1 人は重任され、1 人は退任、現社長(取締役)も任期満了でありながら、重任されなかったのであれば取締役ではないと思われるが、第 3 回定例会時の村長の答弁内容は間違いなかったのか再度伺う。	

令和7年第4回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 2 番 氏 名 佐野 英俊		質問形式： 一問一答
1. 件名	予算編成方針について	
要旨	令和8年度予算の編成にあたり示した予算編成方針から、次の点を問う。 ① 財政状況の見通しは。 ② 予算編成の基本方針は。	
2. 件名	県道大衡駒場線の整備情報について	
要旨	地域変貌により奥田地区の通行車両は増すばかりで、集落の西側に計画されている県道の整備が急務であり、次の点を問う。 ① 計画路線周辺の筆界未定地に関する情報は。 ② 事業実施に向けた情報は。	
3. 件名	児童生徒が使用するタブレット端末の更新について	
要旨	ギガスクール構想で導入されたタブレット端末は、貸与から5年が経過し、故障の増加やバッテリーの耐用年数が迫るものなど更新が求められており、次の点を問う。 ① 故障等の実態把握は。 ② ギガスクール構想第2期による更新計画は。	

令和 7 年第 4 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 3 番	氏 名 文屋 裕男	質問形式： 一問一答
1. 件名 クマ対策は万全か		
要旨 全国的にクマの出没が増加している。東北地方では被害も発生し、命を落とす最悪の事態になっている。県内でもキノコ採りに出かけた女性 2 人がクマに襲われ、1 人は遺体で見つかり、もう 1 人は行方不明のままになっている痛ましい事故が発生している。さらには、県内各地でクマに襲われ頭や顔などに怪我をする事故が多数発生している。本村でも 60 代の女性がクマに襲われる事故があった。今年は奥山のブナの実や、ドングリ等の不作により人里近くの柿の実、栗の実、りんご等がクマの食害にあっている。村ではクマ出没の無線放送が連日のように流れてくる。緊急事態宣言を 11 月 30 日までとしていたが、その対策は万全だったか伺う。 ① クマの目撃件数と前年の件数との比較。 ② 箱ワナの数と捕獲頭数。クマを処分したことについてのクレームは無いのか。 ③ 緊急銃猟の独自のマニュアルを策定しているが、その内容は。 ④ ハンター不足と言われているが、村内のハンターは何人か。また、止め刺しは何人できるか。 ⑤ ガバメントハンターの養成は考えているか、又ガバメントハンターの権限とは。 ⑥ 柿や栗の木の伐採を個人負担なしで村で出来ないか。		

令和7年第4回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
4 番	石川 敏	一問一答
1. 件名 農業施策の取り組みを問う		
要旨 農業振興策については、本年3月に策定された「地域計画」に基づき本村農業の将来のあり方について、方針目標を定め各種計画を策定しているが、来年度の予算編成にあたり具体的な考え方を問う。 ① 地域計画における農用地の集積目標と取り組みの具体的内容。 ② 農地の環境保全対策及び耕作放棄地等対策の具体案。 ③ 農業担い手の確保対策及び支援策。 ④ 村単独各種農業振興補助事業内容の見直しはあるか。		
2. 件名 クマによる非常事態への対応策は		
要旨 本年に入りクマによる被害が全国各地で多発しており、本村でも人的被害が発生し、クマの出没が連日見受けられる非常事態になっている。村でも非常事態宣言を発令し各種の対策にあたっているが、具体的な取り組み内容について問う。 ① 現在までのクマの出没箇所、件数、被害状況、捕獲状況 ② 鳥獣被害対策実施隊の今年度における活動状況 ③ 捕獲用わなの管理及び設置状況 ④ 非常事態宣言における取り組み内容と今後の対応策		

令和 7 年第 4 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 5 番	氏 名 山本 信悟	質問形式： 一問一答
1. 件名	街路樹等の整備は	
要旨		
歩道整備の際、景観維持のため車道と歩道の間に植樹しているが成長に伴い車道、歩道及び側溝等の環境が悪化し、枝や落ち葉等で交通の妨げとなる危険性がある。これから雪が降る季節で、なお危険性が高まってくるのではないかと心配する。 また、村有地の境界から民有地へはみ出している樹木等について、どのような調査管理を行っているのか。以下の3点について質問する。 ① 村道衡東6号線の樹木と歩道の現状把握と今後の管理について。 ② 県道大衡駒場線の道路及び歩道状況の県への報告と要請について。 ③ 道路に関わらず各村有地と民有地の境界樹木等の調査管理について。		

令和7年第4回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6 番	氏 名 早坂 美華	質問形式： 一問一答
1. 件名	小・中学校におけるクマ・イノシシ対策について問う	
要旨		
毎日のように全国各地で報告されているクマ出没のニュース。出没だけに留まらず行方不明者や人身被害など様々な報道が日々増加しているように感じる。本村においても毎日のように流れるクマ出没情報、大衡村自体でクマ出没非常事態宣言を発令する状況にあるとともに、イノシシが中学校の校庭に出没し居座ることもあった。 小・中学生の登下校時間帯にも多くの目撃情報があることから生徒の安全、保護者の安心をどう守っていくのか本村の考えを問う。		
① 学校周辺、通学路におけるクマ・イノシシの出没状況と、登下校の見守り活動・パトロールの詳細内容は。 ② 春先に向け同様の状況になり得る可能性が考えられるが、今後の対策方法や学校周辺の施設整備の考えはあるか。 ③ クマ・イノシシ出没の為に様々な対応がとられる中、それに伴い児童・生徒の運動不足やストレス対策等にどのように対応していくのか。 ④ クマ・イノシシ対策により中学校部活動への影響はあるか。		

令和7年第4回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 7 番	氏 名 赤間 しづ江	質問形式： 一問一答
1. 件名 子育て支援の取り組みについて		
要旨 令和4年の児童福祉法改正により、すべての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し母子保健機能と児童福祉機能が連携し、切れ目のない一体的な支援を行う中核的機関「こども家庭センター」の設置が市町村に義務づけられた。 国のこども子育て政策が強化されたことを受けて、本村の地域に根ざし寄り添う支援、特に就学前の子育て支援の取り組みについて質問する。 ① 村では令和8年1月に「こども家庭センター」を開設する予定となっている。職員構成、開設場所、主な業務内容について。 ② 令和4年度から取り組んでいる「産後ケア事業」の利用状況、利用者の声、周知方法、実施上の課題について。 ③ 保護者の就労要件を問わず、6ヶ月児から3歳未満児を保育施設等に通わせることができる「こども誰でも通園制度」は、令和8年度からの新たな事業である。実施施設、対象幼児数、利用料、利用申込み方法などの検討は進んでいるのか。		